

令和4年度 豊川市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証表

臨時交付金対象事業	
総事業費	15億9,708万3,863円
交付金交付額	13億8,069万6,000円
交付金充当額	13億8,069万6,000円

No	担当課	事業名	事業概要	経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)	備考	
1	保育課	保育所等給食費一部減免事業(令和4年度公立分)	市内公立保育所に通う子どもの給食費を一部減免(4月～3月)し、コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的支援を図りました。	公立保育所等23園の給食費の減免額(交付金充当期間R4.4～R5.2)	43,501,460	23,501,460	R4.4.1	R5.2.28					
2	保育課	保育所等給食費一部補助事業(令和4年度私立分)	市内私立保育所等に通う子どもの給食費を一部減免(4月～3月)(私立幼稚園、民間保育所、認定こども園への補助)し、コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的支援を図りました。	私立保育所等30園の給食費の減免(補助金)額(交付金充当期間R4.4～R5.2) ※この他、市外保育所等通園市内在住者43名に対しても同様の事業を実施した。	47,911,019	37,911,019	R4.4.1	R5.3.31	経済的な影響を受けていた子育て世帯の負担軽減に寄与した。	市民意識調査(2年に1回)「子どもを生き、育てる環境」に関する満足度の程度の問いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合	【実績】令和5年度調査57.1%		
3	保育課	保育所等給食費全部減免事業(令和4年度公立分)	市内公立保育所に通う子どもの給食費を全部減免(8月～1月)し、コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的支援を図りました。	上記No.1の一部減免における、減免対象外部分の減免額	20,276,040	7,431,962	R4.8.1	R5.1.31		【現状】令和3年度調査50.2% 【目標】令和5年度調査56.1%			
4	保育課	保育所等給食費全部補助事業(令和4年度私立分)	市内私立保育所に通う子どもの給食費を全部減免(8月～1月)(私立幼稚園、民間保育所、認定こども園への補助)し、コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的支援を図りました。	上記No.2の一部減免(補助)における、減免(補助)対象外部分の減免(補助金)額 ※この他、市外保育所等通園市内在住者39名に対しても同様の事業を実施した。	30,706,619	20,706,619	R4.8.1	R5.3.31					
5	商工観光課	利子補給補助事業(令和4年度)	愛知県融資制度を利用した中小企業者に対し、利子相当額の全部または一部を助成し、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受ける事業者の事業継続の支援を図りました。	206社に対する利子補給額	28,482,600	28,482,600	R4.5.12	R5.3.31	愛知県融資制度を利用した中小企業者に対し、利子相当額の全部または一部を助成することにより、目標値には至らなかったものの、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受ける事業者の支援を図ることができた。	景況動向調査結果(豊川商工会議所・中小企業相談所調査)における「資金繰り(全体)」に関する設問のD/I値	【実績】 第1四半期:▲7.1 第2四半期:▲5.5 第3四半期:▲6.1		
6	学校教育課	スクール・サポート・スタッフ(教員業務支援員)配置事業(小学校)(令和4年度)	国の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を受け、校内の消毒作業などを行う補助スタッフ(会計年度職員)を配置し、教職員等が通常の教育課程に注力できる環境を整え、感染症対策の強化を図りました。	小学校26校・45名の人件費	13,594,107	4,799,107	R4.4.1	R5.3.31	教員の消毒作業の負担軽減を図ることにより、教員は通常の教育課程に注力することができ、児童・生徒のコロナ禍における感染症予防と学びの保障を図ることができた。	「学校生活が楽しく充実していた」と自己評価した児童・生徒の割合 (「児童・生徒調査」(毎年度末)における、児童・生徒が「生活面」について5段階で自己評価し、総合評価で4以上とした児童・生徒の割合)	【実績】令和4年度77.6%	県補助金対象事業	
7	学校教育課	スクール・サポート・スタッフ(教員業務支援員)配置事業(中学校)(令和4年度)	国の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を受け、校内の消毒作業などを行う補助スタッフ(会計年度職員)を配置し、教職員等が通常の教育課程に注力できる環境を整え、感染症対策の強化を図りました。	中学校10校・15名の人件費	5,123,900	1,857,900	R4.4.1	R5.3.31	教員の消毒作業の負担軽減を図ることにより、教員は通常の教育課程に注力することができ、児童・生徒のコロナ禍における感染症予防と学びの保障を図ることができた。	「学校生活が楽しく充実していた」と自己評価した児童・生徒の割合 (「児童・生徒調査」(毎年度末)における、児童・生徒が「生活面」について5段階で自己評価し、総合評価で4以上とした児童・生徒の割合)	【現状】令和3年度 76.7% 【目標】令和4年度 前年度以上	県補助金対象事業	
8	学校教育課	ICT教育支援業務(令和4年度)	GIGAスクール構想関連事業として、児童生徒や教員が学校で使うICT環境の整備・運用等の支援を行い、コロナ禍における学びの保障及びGIGAスクール構想の更なる加速・強化等を行いました。	小中学校への支援員配置委託費一式(支援員8名12か月分)	43,032,000	43,032,000	R4.4.1	R5.3.31	効率的なICT環境の整備・運用が可能となり、ICT教育の推進に大きく寄与した。	「学習に意欲的に取り組んだ」と自己評価した児童・生徒の割合(児童・生徒調査)(毎年度末)における、児童・生徒が「学習面」について5段階で自己評価し、総合評価で4以上とした児童・生徒の割合)	【現状】令和3年度 62.7% 【目標】前年度以上	【実績】令和4年度63.3%	
9	保育課	保育園トイレ感染症対策事業(令和4年度)	保育園トイレ手洗いの蛇口を自動水栓とし、共用個所の接触機会の低減を図る感染症対策を実施しました。	11園計185基の手洗い自動水栓設置費等一式	13,604,990	11,604,990	R4.9.14	R5.3.22	手洗い時における蛇口ハンドルと手指の接触機会を無くすことで、保育園児等の感染リスクの低減を図ることができた。	公立保育園におけるクラスター発生回数	【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
10	市民協働国際課	町内会活動DX推進事業(令和4年度)	町内会活動におけるDX化の支援をすることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための新たな生活様式に対応した町内会活動活性化の促進を図りました。	町内会電子回覧板(結ネット)導入研究に係る連区長会への委託費一式	1,992,375	1,992,375	R4.4.1	R5.3.31	23団体が電子回覧板実証実験に参加し、ICTを活用して町内会情報の発信・伝達等を行うことで、コロナ禍における活動の継続を図るとともに、運営の省力化、事業運営の充実化、住民の参加促進につながり、地域コミュニティの活性化に寄与した。	町内会電子回覧板導入町内会及び世帯数	【現状】令和3年度 10町内会 1776世帯 【目標】令和4年度 20町内会 2,200世帯	【実績】令和5年3月末時点 23団体(1連区、22町内会)、約4,500世帯、6,000人が活用	

No	担当課	事業名	事業概要	経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)	備考
11	財産管理課	庁舎分散勤務等推進事業	市役所本庁舎内にサテライト執務室及びフリーアドレススペースを整備し、分散勤務及びバーチャルオフィス等確保の推進を図り、感染症対策及び業務継続性の確保を図りました。	整備に係るオフィス什器購入費 ・事務机22台、オンライン会議用個別ブース(1人用)1台、オンライン会議用個別ブース(2人用)1台、キャビネット6台、パーソナルロッカー4台、椅子68脚、飛沫防止パネル39枚等	7,300,018	7,300,018	R4.12.7	R5.3.9	サテライト執務室及びフリーアドレススペースでの業務環境を整えることで、感染症対策及び業務継続性の確保を図ることができた。	市役所本庁舎におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
12	危機管理課	デジタル田園都市国家構想推進交付金	公共及び民間によるドローン等で撮影した災害被害状況の映像等の共有化を図る「ドローン災害対応システム」を構築することにより、行政事務のスマート化及びデジタル化の推進を図るとともに、災害対応の迅速化及び遠隔での状況把握を可能にし、災害対策本部員等が「感染症罹患又は濃厚接触待機中等であっても、支障なく災害対応を行うことができる環境の整備を図りました。	ドローン機体保険料、ドローン災害対応システム整備業務委託費(映像視聴・ドローン制御サーバ及び画面開発、映像アプリ使用料等)一式	26,664,522	13,332,261	R4.7.27	R5.3.31	災害対応システムを活用した防災訓練を3回実施し、ドローンで撮影した情報をLIVE配信することで、遠隔での状況把握が可能となり、迅速化、効率化、円滑化が図られた。システムを利用することにより、状況把握にかかる時間が47.5%削減された。	災害対応システムを活用した防災訓練実施回数 【目標】3回/年	【実績】3回/年	国庫補助金対象事業
13	都市計画課	市所有公共施設トイレ感染症対策事業(プリオビル)	和式トイレを飛沫拡散防止効果の高い洋式トイレに改修し、汚物への接触機会の低減を図るウォシュレット機能付き便座への取り換えを行うことで、感染症対策を実施しました。	洋式化(7基)、便座取替(3基)等工事費一式	8,715,425	6,715,425	R4.9.7	R5.2.24	トイレにおける飛沫の拡散が防止され、プリオビル利用者や職員などの感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
14	市民税課	確定申告会場三密対策事業	予約コールセンターを開設して申告受付を予約制とし、かつ委託により受付事務の職員を増加をすることにより、申告会場における来場者の待ち時間削減を行い、三密対策を実施しました。	申告受付予約コールセンター業務等委託費一式	10,081,500	10,081,500	R4.9.28	R5.3.16	申告会場でのアンケート調査の結果、「来年度も予約制を希望する」が95.0%あり、市民からも好評を得、三密状態の解消を図ることができた。	申告会場におけるアンケート調査結果「今後も予約制を希望する」の割合 【現状】令和3年度調査 94.4% 【目標】令和4年度調査 前年度以上	【実績】令和4年度調査95.0%	
15	商工観光課	市所有公共施設トイレ感染症対策事業(勤労福祉会館)	和式トイレを飛沫拡散防止効果の高い洋式トイレに改修し、汚物への接触機会の低減を図るウォシュレット機能付き便座への取り換えや、共用個所の接触機会の低減を図るトイレ手洗い場蛇口の自動水栓化等を行うことで、感染症対策を実施しました。	洋式化(2基)、便座取替(3基)、手洗い蛇口自動水栓化(11口)、便座クリーナー設置(12基)等工事費一式	6,611,000	4,611,000	R5.2.8	R5.3.31	トイレにおける飛沫の拡散の防止、自動水栓による非接触化を行い、勤労福祉会館利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
16	商工観光課	プレミアム付商品券発行事業(令和4年度)(物価高騰分)	豊川商工会議所が行うプレミアム付商品券発行事業を通じ、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受け売り上げの減少が続いている市内商店等の支援及び物価高騰等の影響を受けている市民生活の支援を行い、経済の活性化を図りました。	豊川商工会議所への補助費;プレミアム部分への支援(179,370,462円)及び事務費一式(38,000,000円) ・商品券概要…1セット10,000円(1,000円券×13枚、プレミアム率30%) 発行枚数60,000セット	192,370,462	178,370,462	R4.8.8	R5.3.31	市内商店等で777,272千円の商品券が使用され、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響で落ち込んだ市内経済の活性化に寄与した。	消費喚起効果額 【目標】780,000千円	【実績】777,272千円	県補助金対象事業
17	商工観光課	市所有公共施設トイレ感染症対策事業(観光関連施設)	和式トイレを飛沫拡散防止効果の高い洋式トイレに改修し、汚物への接触機会の低減を図るウォシュレット機能付き便座への取り換えや、共用個所の接触機会の低減を図るトイレ手洗い場蛇口の自動水栓化等を行うことで、感染症対策を実施しました。	ウォーキングセンター、御油松並木資料館、よらまい館、財賀寺公共トイレ、岩の谷公共トイレ改修工事費一式 ・洋式化(8基)、便座取替(3基)、手洗い蛇口自動水栓化(12口)、便座クリーナー設置(12基)	7,854,000	5,854,000	R4.9.7	R5.3.15	トイレにおける飛沫の拡散の防止、自動水栓による非接触化を行い、観光施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
18	商工観光課	豊川観光バスツアー誘客事業	豊川市観光協会が行う観光振興推進事業を通じ、豊川福荷を始めとした市内観光地等を訪れるバスツアーに補助を行うことで、新型コロナウイルス感染症による影響で減少した観光ツアー団体客の誘客を推進し、安全・安心を確保した社会経済活動の再開及び観光事業者の支援並びに経済の活性化を図りました。	豊川市観光協会への補助費;観光バスツアー等への補助(7,670,000円)及び事務費一式(1,559,810円) ・観光バスツアーに対する補助額 (1)日帰りツアーへの補助金 ①1か所立ち寄りの場合…30,000円/バス1台×49台=1,470,000円 ②2か所以上の場合…50,000円/バス1台×118台=5,900,000円 (2)市内宿泊ツアーへの補助金 100,000円/バス1台×3台=300,000円	9,229,810	6,658,034	R4.7.11	R5.3.30	市内の観光施設への立ち寄りや飲食施設利用等の誘客により、目標値には至らなかったものの、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響で落ち込んだ市内経済の活性化に寄与した。	年間観光入込客数 【現状】(令和3年度)540万人 【目標】(令和4年度)800万人	【実績】令和4年度686万人	
19	消防本部総務課	救急活動資器材整備事業(令和4年度)	救急活動時における新型コロナウイルスの二次感染を防止するため、感染防止着等必要な資器材を配備しました。	新型コロナウイルス感染症拡大前と比較し、増加した資器材(消耗品)購入費 ・感染防止衣(上着)5,850枚(ズボン)6,500枚、N95マスク4,200枚、シューズカバー40,500枚、プラテ(手袋)66,000枚、タイベック(防護服のみ)900枚、アルボナース手指消毒剤1200、人工鼻(呼吸回路フィルタ)420個、抗原検査キット27箱、防じんマスク4,080枚	13,293,610	13,293,610	R4.5.24	R5.3.16	感染防止対策に必要な資器材を購入し、消防署に配備することで、救急隊員の安全、及び市民の安全に資することができた。	救急搬送時の二次感染発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	

No	担当課	事業名	事業概要	経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)	備考
20	スポーツ課	市所有公共施設トイレ感染症対策事業(スポーツ関連施設)	和式トイレを飛沫拡散防止効果の高い洋式トイレに改修し、汚物への接触機会の低減を図る。ウォシュレット機能付き便座への取り付け等、共用個所の接触機会の低減を図る小便器及びトイレ手洗い場蛇口の自動水栓化等を行うことで、感染症対策を実施しました。	総合体育館、御津体育館、音羽運動公園、陸上競技場のトイレ改修工事費一式 ・洋式化(23基)、便座取替(11基)、手洗い蛇口自動水栓化(19口)、小便器自動水栓化(18基)	25,605,800	15,605,800	R4.9.7	R5.3.16	トイレにおける水洗時の飛沫防止と手洗い時における蛇口ハンドルと手指の接触機会を無くすことで、施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
21	学校給食課	学校給食費負担軽減事業	食料費高騰に伴い、節約献立での提供となっている小中学校給食について、食料費相当分を徴収することが原則である学校給食費を値上げせずに物価高騰前と同等の献立を提供することにより、児童生徒の適切な栄養の摂取による健康の保持増進及び保護者負担の軽減を図りました。	小中学校給食費の値上げ抑制に係る費用 ・値上げ相当分15円/食×1,975,016食・人	29,625,240	19,625,240	R4.7.1	R5.3.22	小・中学校ともに給食材料費値上げ相当分15円を公費負担とすることで、保護者負担を増やすことなく据え置き、児童生徒の適切な栄養の摂取による健康の保持増進及び保護者負担の軽減を図ることができた。	「学校給食」児童・生徒満足度(「食事と生活に関するアンケート調査」(毎年度)における、学校給食を「大好き」「好き」と答えた児童・生徒の割合) 【現状】令和3年度調査61.2% 【目標】令和4年度調査68.0%	【実績】令和4年度調査66.2%	
22	公園緑地課	市所有公共施設トイレ感染症対策事業(赤塚山公園)	和式トイレを飛沫拡散防止効果の高い洋式トイレに改修することで、感染症対策を実施しました。	洋式化(5基)等工事費一式	5,159,000	3,159,000	R4.11.16	R5.3.22	トイレの洋式化により、飛沫の飛散が防止され、公園利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
23	公園緑地課	市所有公共施設空調設備改修事業(赤塚山公園)	空調設備にAHU(エアハンドリングユニット)を取り付け、換気機能を増強し、エアロゾル感染対策を実施しました。	空調設備改修等工事費一式	21,622,700	11,622,700	R4.8.3	R5.3.24	空調設備の更新により、施設内の換気機能が増強され、公園利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該施設におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
24	保育課	公立保育園使用済みおむつ回収事業	保育園における使用済みおむつについて、保護者を持ち帰っていたものを、業者による回収処分を実施することで、保護者・保育士等の感染リスクの低減を図りました。	公立保育園23園における使用済みおむつ処分委託費一式	1,760,000	1,760,000	R4.4.1	R5.3.31	保護者及び保育士等が直に使用済みおむつに触れる機会を減らすことができ、感染リスクの低減が図られ、安全な保育の実施に繋がった。	公立保育園におけるクラスター発生回数 【目標】0回	【実績】令和4年度0回	
25	保育課	民間保育所等給食費軽減対策事業	コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受け、安定的に給食を提供する私立保育所等に対し、愛知県において創設された「令和4年度保育所等給食費軽減対策支援金」を活用し、一定期間、質を落とさず給食を提供することができるよう支援を行い、経済的負担の軽減を図りました。	私立保育所等が、物価高騰による給食費の影響を受け、安定的に給食を提供する私立保育所等に対し、継続して給食を実施している場合に、1食当たり40円を支給する費用 ・給食提供延べ食数(R4.4～R5.3)605,816食(うち交付金充当分給食提供延べ食数(R4.4～R5.1)503,435食)	20,137,400	6,713,400	R4.4.1	R5.2.28	コロナ禍における原油価格・物価等高等の影響を受け、民間保育所等が質を落とすことなく、安定的に給食を提供することができた。	市民意識調査(2年に1回)「子どもを生き、育てる環境」に関する満足度の程度の問いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合 【現状】令和3年度調査50.2% 【目標】令和5年度調査56.1%	【実績】令和5年度調査57.1%	県補助金対象事業
26												
27	商工観光課	豊川稲荷等観光地周辺事業者支援事業	豊川市観光協会が行う、観光施設周辺店舗で利用できるスマートフォンを活用した割引クーポン券発行事業に対して補助を行うことにより、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受け売り上げの減少が続いている市内商店街・観光地周辺店舗等の支援を行い、経済の活性化を図りました。	豊川市観光協会への補助費：クーポン発行分への支援(9,033,900円)及び事務費一式(3,186,256円) ・クーポン概要…延べ発行回数30,113回(R5.1.21～2.28)×300円	12,220,156	6,065,408	R4.11.14	R5.3.31	市内の観光施設周辺店舗で9,033,900円のクーポン券が使用されたことにより、30,113千円以上の消費がなされ、目標値には至らなかったものの、コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響で落ち込んだ市内経済の活性化に寄与した。	年間観光入込客数 【現状】(令和3年度)540万人 【目標】(令和4年度)800万人	【実績】令和4年度686万人	
28	農務課	肥料等高騰対策事業	コロナ禍における原油価格・物価等高騰の影響を受け、経営が厳しくなっている農業者等に対し、高騰する肥料等の購入費に対する補助金を交付し、事業継続の支援を図りました。	市内に住所(法人の場合は本店所在地)を有する農業者、畜産業及び漁業者(税申告者に限る)への補助費(92,967,000円)及び事務費(5,082,741円)一式 ・補助者617名 1名当たりの平均補助額150,675円	98,021,890	78,021,890	R4.11.9	R5.3.24	617件の農業者、畜産業及び漁業者の申請に対して92,967,000円交付し、高騰する肥料等の購入に係る負担軽減を図ることができた。	【現状】(令和3年度調査値)92億円 【目標】(令和4年度調査値)現状維持以上	【実績】(令和4年度調査値)92億円	主要農産物の産出額(市独自調査)
29	企画政策課	物価高騰対応生活支援事業(R3補正分)	コロナ禍における原油価格・物価等高騰が市民生活に大きな影響を及ぼしている中、「おこめ券」12,640円分を市民全員に配布し、市民の生活・暮らしへの支援を図りました。	・おこめ券調達費(566,535,700円) ・事務費一式(50,971,420円)	477,827,980	455,827,980	R4.10.27	R5.3.30	コロナ禍における原油価格・物価等高等が市民生活に大きな影響を及ぼしている中、1人当たり2,640円分(440円券×6枚)のおこめ券を世帯ごと(1世帯につき)に配布し、目標値には至らなかったものの、77,161世帯(到達率97.13%)、182,120名(同98.56%)に対し、暮らしへの支援を図ることができた。	生活支援金額 【目標】561,000千円	【実績】480,796,800千円	※目標値を、1枚当たり500円で算出していたことと、計画時点の人口を多めに積算(187,000人)しており、配布時点対象者数(184,786人)に差が出たことにより、達成率は95.7%となった。
30	人権交通防犯課	自動車運転代行業継続支援事業(令和4年度)	コロナ禍における原油価格の高騰や売上減少の影響を受け、経営が厳しくなっている運転代行事業者に対して、事業継続の支援を図りました。	主たる営業所を豊川市内に有する自動車運転代行事業者3社への補助費(1台あたり20,000円)	240,000	240,000	R4.12.21	R5.2.24	目標値には至らなかったものの、運転代行業者のサービスクレに寄与した。	事業者保有車数 【現状】13台 【目標】1年後現状維持	事業者保有台数 【実績】令和5年5月15日現在11台	
31	人権交通防犯課	タクシー事業継続支援事業(令和4年度)	コロナ禍における原油価格及びオートガスの高騰や売上減少の影響を受け、経営が厳しくなっているタクシー事業者(福祉タクシー事業者を除く。)に対して、事業継続の支援を図りました。	営業所を豊川市内に有するタクシー事業者3社への補助費(1台あたり50,000円)	3,700,000	3,700,000	R4.11.17	R4.12.15	公共交通機関等サービスの確保に寄与した。	事業者保有車数 【現状】74台 【目標】1年後現状維持	事業者保有車数 【実績】令和5年5月1日現在74台	

No	担当課	事業名	事業概要	経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)	備考
32	企画政策課	物価高騰対応生活支援事業(物価高騰分)	No.29の事業と同一内容	No.29の事業と同一内容	90,000,000	70,000,000	R4. 10. 27	R5. 3. 30	No.29の事業と同一内容	29の事業と同一内容	No.29の事業と同一内容	
33												
34	商工観光課	プレミアム付商品券発行事業(令和4年度)(重点交付金分)	No.16の事業と同一内容	No.16の事業と同一内容	25,000,000	25,000,000	R4. 8. 8	R5. 3. 31	No.16の事業と同一内容	16の事業と同一内容	No.16の事業と同一内容	
35												
36	子育て支援課	子育て世帯臨時特別給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症拡大による影響及びエネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯(令和4年9月分児童手当の対象となる児童等)に対して給付金を支給し、生活・暮らしへの支援を図りました。 ※愛知県が行う「愛知県子育て世帯臨時特別給付金」に上乗せ及び横出し支給を行ったもの。	子育て世帯への現金給付費(254,170,000円)及びシステム改修等事務費一式(456,940円)  ・通常給付対象者:24,091人×10千円 ・新生児:625人×20千円 ・離婚等追加者:38人×20千円	254,626,940	254,626,940	R4. 12. 12	R5. 3. 31	経済的な影響を受けていた子育て世帯の負担軽減に寄与した。	市民意識調査(2年に1回)「子どもを生き、育てる環境」に関する満足度の程度の間いについて、「満足」「まあ満足」と答えた人の割合  【現状】令和3年度調査50.2% 【目標】令和5年度調査56.1%	【実績】令和5年度調査57.1%	
37	市民病院経営企画室	病院事業会計繰出	豊川市民病院利用者の会計時呼び出し表示板を増設することにより、分散待機を促進し、感染症(三密)対策を実施しました。	モニター購入・設置費及び配線・電源工事費(2台)	1,191,300	1,191,300	R5. 3. 7	R5. 3. 24	会計待合の分散待機が促進され、感染リスクの低減を図ることができた。	市民病院におけるクラスター発生回数  【目標】0回	【実績】令和4年度0回(外来)	